# リフラクトリーセラミックファイバー(RCF)の 分析用浸液の屈折率選定のための分析サービスのご案内

(株)エフアンドエーテクノロジー研究所

特定化学物質障害予防規則の一部改正に伴い、RCFは「特別管理物質」に追加され、平成27年11月から(予定)作業環境測定が義務付けされることになりました。

測定方法はアスベストと同様に、試料採取方法は「ろ過捕集方法」、分析方法は「計数方法」で管理濃度は 5μm 以上の繊維として 0.3 本/cm³ となります。

計数法 (PCM 法) による分析では RCF を含む総繊維数濃度が算出され、この総繊維数濃度が RCF の管理 濃度を下回っていれば RCF 濃度も管理濃度を下回ることになりますが、当該濃度が管理濃度を超えた場合は RCF を特定して分散染色法で RCF 濃度を算出する必要があります。

分散染色法で計数方法による分析を実施する場合には、対象 RCF の屈折率に対応した浸液を選択して使用しなければなりません。

対象 RCF の屈折率に対応した浸液を選択する場合は、予め対象 RCF を入手して、試料の分散色を確認して対応する浸液を選択しておく方法が推奨されます。

そこで、幣社では RCF の屈折率に対応した浸液を選択するための分析サービスの実施のご要望が多く 寄せられましたので、下記のとおり、分析サービスを開始することにいたしましたので、ご活用下さい。

### 記

- 1. 申込み方法:別添申込書に必要事項をご記入の上、密閉容器(チャック付きポリ袋でも可)分析対象サンプルと一緒にお送りください。
- 2. 分析料金: 1 サンプル当たり 5,000円(税別)
- 3. 分析日数:サンプル到着後2~3日(予定)
- 4. 分析結果:弊社所定の様式に記入し、郵送で報告します。
- 5. お問い合わせ、発注申込書、サンプルの送付先:

(株)エフアンドエーテクノロジー研究所 〒243-0211 神奈川県厚木市三田 3634-8

 $\mathsf{TEL} : \mathsf{046} \!-\! \mathsf{241} \!-\! \mathsf{0180} \quad \mathsf{FAX} : \mathsf{046} \!-\! \mathsf{241} \!-\! \mathsf{5612}$ 

担当:小西 雅史(コニシ マサフミ)

# RCF の分散染色法用浸液の屈折率選定の分析 発注書

					半灰	年	月	<u>H</u>
御社名							印	
所在地		₹	_					
担当部署				担当者			E	]
連絡先	TEL							
	FAX							
	携帯							

## ○被検試料について

サンプル No.	1	2	3	4	5
RCF メーカー名					
RCF 商品名					
SDS 情報	有り 無し				

<sup>\*</sup>SDS 有りの場合は添付して下さい。

#### 以下は㈱エフアンドエーテクノロジー研究所にて記入

受領日 平成 年 月 日	受領者	印
--------------	-----	---

#### 〇被検試料に対する結果

サンプル No.	1	2	3	4	5
RCF メーカー名					
RCF 商品名					
浸液の折率					

<sup>\*</sup>浸液はカーギル社製の浸液を使用し、鋭敏色または鋭敏色に近似する屈折率を記入

サンプル No.	1	2	3	4	5
写真					

## 発注書の送付及び問合せ先

株式会社 エフアンドエーテクノロジー研究所

〒243-0211 神奈川県厚木市三田 3634-8 担当者 小西 雅史

TEL: 046-241-0180 FAX: 046-241-5612 e-mail: fanda@fanda-wesst.com

<sup>\*</sup>社印及び担当者印を押印下さい。(押印がない場合は受付できない場合があります。)